



絆 そして 感謝：ベストフェスタ in 西

11月7日（金） 於：オリオンスクエア

本校の特色ある教育活動に位置付いている「ベストフェスタ in 西 2025」が今年も行われました。まさに、保護者と地域、そして、学校の思いが一体となった取組となりました。特に、開催に至るまでに実行委員長の岩井俊宗様をはじめPTA 執行部の方には長期間に渡り準備と多くの支援をいただきました。また、当日の運営にあたりましてPTA 専門部のお力添えをいただきました。関係の皆様には感謝申し上げます。

児童は担任と共に直前まで練習を重ねてきました。その成果は十分出たと考えます。児童には、地域の方々に見守られ、お世話になりながら生活できていることを今後も伝え、指導してまいります。

なお、当日の様子分かる写真を10日から学校ホームページ「2025 日誌」に順次掲載しております。また、保護者を対象に期間限定で映像を配信する準備をしておりますので（詳細は後日通知参照）ぜひご覧ください。

さて、ここではフェスタを振り返った児童の感想の一部を紹介しますので、ご一読ください。

めあてどおり、ダンスをまちがえずにさいごまでおどることができて、楽しいベストフェスタでした。1か月以上練習をしたせいかなを公表できてうれしかったです。また、リコーダーのえんそうもまちがえずにでき、タンギングも上手にできました。4年生になったときもみんなが楽しめるベストフェスタにしたいです。（3年Yさん）

発表の言葉をかまないように言うことを目標にしました。家でも練習しました。時間があまりなかったけれど、ちょっと早めにはきはきと言えるようがんばりました。本番はちょっときんちょうしたけど、かまわずにできたことが成長したと思います。今後は、もうちょっと大きな声や口の形ができるよう生かしていきたいです。（5年Hさん）



開会式



感謝の絵手紙の公開



代表委員会児童による「ありがとう集会」



きんちょうしたけど、みんなでちからをあわせて、きょうりよくしあえたのがうれしいです。すごくがんばったのがこころにのこっています。一つ一つみかきねてきたのがすごくよかったです。みんながみてくれたのがうれしかったです。ベストフェスタがじしんになりました。（1年Nさん）

わたしは町たんけんのことをはっぴょうしました。人がたくさんいてきんちょうしました。わたしたちのグループは、さいばんしよとカドヤ文ぐてんさんについてせつめいしました。本ばんでせりふをちゃんといたので、うれしかったです。お父さんがしごとでこれなかったけど、あとでどうかをみてくれてほめられました。（2年Nさん）

みんなで協力してダンスをがんばりました。「はい、よろこんで！」のダンス、とくにサビのところか心に残っています。なかまとの協力がもっとふかまった気がします。今後は、友達、友達じゃない人にもやさしくせつていきたいです。教室の全員ではなく、ちがう学年にもやさしくしたいです。（4年Tさん）

相手いしきをしっかりと聞き取りやすいように発表することを目指しました。とくに、くとうてんに注意して練習を重ねました。家でお母さんと一緒に練習しました。発表の直前まで練習しました。本番はきんちょうしたけれど練習どおりに発表できました。卒業式の6年生の言葉を言うときに生かしたいです。（6年Kさん）



朗読会：読み聞かせボランティア



表彰式：PTA 文化研修部及び生活指導部



閉会式



宇都宮市では学校経営を改善することを企図し、学校におけるP-D-C-Aサイクルの確立及び学校評価と情報の発信・提供の充実を目的とした「うつのみや学校マネジメントシステム」を、平成20年度から全小・中学校で行っています。

今年度の取組に対する反省と次年度の経営方針を考える資料となりますので、ぜひご協力ください。なお、本校の日程等は以下のとおりです。

回答期間：11月17日(月)～12月1日(月)

回答方法：パソコンやスマートフォン…所定の用紙の回答QRコードもしくはWEBにて



→保護者の皆様には開始時期が近づきましたらお子様を通じて配付します。

- ・地域協議会委員…第2回会議にてご案内します。
- ・学校支援ボランティア…来校時
- ・地域の皆様…11/18(火) オープンスクール来校時または、副校長までご連絡ください。

【回答する際の参考として】

○毎月発行している「学校だより」をはじめとした各学年や担当による便り

→学校ホームページ左「各種だより」にあります。

○ホームページのブログ「2025日誌」

→ページ左下にある“検索ボックス”に探したいとキーワードを入力すると関係記事が出ますので、お試しください。

【その他】

☆自由記述欄もあります。日々児童に向き合っている教職員へ励ましの一言を、また、日頃お気付きの点などをぜひお願いいたします。

小中一貫教育・地域学校園の取組から

最近実施した小・中4校で行っている取組を紹介します。

10月29日(水)

一条中学校合唱コンクール参観

芸術の秋にふさわしい季節の中、6年生児童が徒歩で市文化会館に行き、3学年の部を鑑賞しました。各学級の美しいハーモニーに魅了されました。来年の自分の姿を想像しながら聞いていた児童もいたようです。



11月 4日(火)

小中合同あいさつ運動

一条中学校1年生と本校代表児童が力を発揮しました。早く来た生徒が児童を迎える形で始まりましたが、時間が経つにつれて参加者全員の爽やかな声が響き渡るひと時となりました。



10月22日(水)

株式会社栃木ブルックスから宇都宮ブルックス3人制チームの現役選手1名とバスケットボールスクールのインストラクター、ユースチーム(U15)ヘッドコーチ、そして広報担当の方をお招きして、3、5学年がバスケットボール教室を実施しました。



小グループでコミュニケーションを図りながら基本的な姿勢や動きを学んだ後、4つのチームに分かれてシュートゲームを行いました。選手や指導者は積極的に児童の輪の中に入り、声を掛けたり一緒に動いたりしてくれました。

心ひとつに50年



PTA

10月25日(土)

PTA 学年対抗球技大会が体育館と校庭で実施されました。今年で50回目を迎えた記念大会ということで、競技前に参加者全員で写真を撮影しました。ここまで続いているPTA行事はすばらしいと思います。そして、そのような歴史があるからこそ、PTA活動の充実、そして、学校との連携が実現されていると考えます。

体育館ではソフトバレーボール、校庭ではキックベースの熱戦が繰り広げられました。教員も仲間に入りプレーしたり、応援したりすることで親睦が深められたと思います。かわいい児童の掛け声も励みになったことでしょう。

今後も心が通い合うPTA活動が続くことを願っています。



自分の記録にチャレンジ



10月28日(火)

カンセキスタジアムとちぎを会場に、第52回市陸上競技大会が行われました。本校は5、6年生代表が全競技にエントリーし、総勢20名で参加しました。

選手児童は、自己記録を更新しようという気持ちが伝わるようにカー杯取り組んでいました。

また、当日の競技に参加できなかった数名もスタンドから大きな声で応援したり、荷物の管理をしたりしてマネージャーの役割を果たしました。全員のパフォーマンスに拍手を送ります。

